### 知多半島圏域地域医療連携検討ワーキンググループについて

#### 〇設置目的

地域における医療機関相互の連携、機能分担(入院医療における病院間連携の推進や、 外来救急における時間外診療の定点化の推進など)について検討する。

#### 〇所掌事務

- ・地域における救急医療体制、周産期医療体制の確保等について検討する。
- ・地域の病院間で設置された協議会における協議状況の報告を受け、その内容が地域医療の確保につながるものであるかを検討する。
- ・上記の検討状況を愛知県が設置する「地域医療連携のための有識者会議」に報告する とともに、地域の医療連携に基づく医師派遣の必要性について、有識者会議に検討を 依頼する。

#### 〇組織•構成員

2次医療圏を単位として組織する。

構成員:地区の医師会長、歯科医師会長、薬剤師会長、救急医対応医療機関の長、

周産期母子医療センター、地域の産科医及び小児科医の代表、

自治体消防本部長、保健所長

(必要に応じ、作業部会を設置する。)

### 〇第1回ワーキンググループ開催状況

出席者は別紙のとおり。

Hills Highlight Good		
開催日	内容	
平成22年6月16日(水)	<ul><li>・地域医療再生計画について</li><li>・地域医療連携検討のための調査について</li><li>・半田病院の県がん診療拠点病院指定について</li><li>・あいち小児センターの救急医療への取組みについて</li></ul>	
	・救急出動指令の共同運用について ・地域小児救急医療の支援体制づくり事業について ・病院間の連携協議状況について ・外来救急における時間外診療の定点化の推進について	

#### 〇今後のスケジュール

·作業部会(9月開催予定)

救急医療、周産期医療に関する医師数、患者動向などの調査結果を基に、救急医療 体制、周産期医療体制の問題点について検討。

・第2回ワーキンググループ(平成23年1月開催予定) 作業部会における検討状況を報告

### 平成22年度第1回地域医療連携検討ワーキンググループ出席者名簿

団 体 名	職名	氏名(敬称略)	備 考
半田市医師会	会長	杉田市朗	
東海市医師会	会長	松島英夫	
知多郡医師会	会長	竹内 正	
半田歯科医師会	副会長	畑中雅之	
東海市歯科医師会	会長	早川直義	
知多郡歯科医師会	会長	竹内伸彦	
知多薬剤師会	会長	小栗忠彦	
西知多薬剤師会	会長	小島圭祐	
美浜南知多薬剤師会	会長	須田敏治	
半田市立半田病院	院長	中根藤七	
常滑市民病院	院長	鈴木勝一	
東海市民病院	院長	千木良晴ひこ	
知多厚生病院	院長	宮本忠壽	
小嶋病院	院長	小嶋洋一	
あいち小児保健医療総合センター	センター長	前田正信	
ふたばクリニック(半田市医師会産科医会)	院長	今井信昭	欠席
なかしまキッズクリニック(知多半島小児科医会)	院長	中島崇博	
一 常滑市消防本部	消防課長	井上 誠	
東海市消防本部	消防署長	竹之内秀秋	
大府市消防本部	消防署長	大戸光弘	
知多市消防本部	副署長	本多博朗	
知多中部広域事務組合消防本部	消防長	白岩辰巳	
知多南部消防組合消防本部	消防長	寺澤和裕	
半田保健所長	所長	渋谷いづみ	
知多保健所長	所長	鈴木康元	

# 病院間の連携協議状況

圏域名	知多半島医療圏				
病院名	半田市立半田病院	常滑市民病院			
有識者会議 報告書の 記載内容	○圏域中央部における救急医療の確保を図るため、常滑市民病院は、適正病床数への移行を図りつつ、一般救急医療体制の確保のため、当面、半田市立半田病院との医療機能連携を進める必要がある。				
協議会設置	1	有			
名 称	半田市•常滑市图	医療連携等協議会			
構成員	半田市長、常滑市長、半田市立半田病院長、常滑市民病院長、半田市立半田病院副院長、常滑市民病院副院長、半田市立半田病院看護局長、常滑市民病院看護部長、、常滑市参事、半田市企画部長				
	平成21年度	平成22年度			
協議状況	打合せ会実施状況 ○開催日:平成21年8月27日(木) ○出席者:両病院の院長及び事務局長 ○内 容:呼吸器内科・脳神経外科の常勤医 不在等による救急医療への対応 について 亜急性期の入院患者の受け入れ 等について	1. 懇談会 ○開催日:平成22年4月6日(火) ○出席者:両市の市長、両病院の院長、事務局長、管理課長 ○内容:両病院の連携協議の進め方について 2. 医療連携等協議会 ○開催日:平成22年7月21日(水) ○出席者:上記の構成員 ○内容:協定書署名式、両病院間の連携協議の経過報告、両病院間の医療連携等の方針についての意見交換			
	平成21年度	平成22年度			
病院間 連 再医患者 編師者の他 その他	患者紹介実績(年間) 常滑市民病院から半田病院への紹介件数 =123件 (主に、脳神経外科、産婦人科) 半田病院から常滑市民病院への紹介件数 =51件	1. 医師派遣 半田病院から常滑市民病院への派遣医師と して、整形外科医1名を毎週水曜日に派遣し ている。 2. 患者紹介 引き続き、両病院相互の医療連携に努め る。			

# 病院間の連携協議状況

圏域名	知多半島医療圏				
病院名	知多市民病院	東海市民病院			
有識者会議 報告書の 記載内容	○圏域北部における救急医療の確保を図るため、 <b>東海市民病院と知多市民病院</b> の統合を視野に入れた医療機能連携の検討を積極的に進めるべきである。				
協議会設置	有(H21.4.1	∼H22.3.31)			
名 称	東海市•知多市病院連携等協議会				
構成員	東海市副市長、知多市副市長、東海市民病院長、知多市民病院長、東海市議会議員、知多市議会議員、東海市医師会会長、知多郡医師会知多支部代表、東海市歯科医師会会長、知多市歯科医師会会長、東海市薬剤師会会長、知多市薬剤師会会長、市民代表、医療関係者(参与)				
	平成21年度	平成22年度			
協議状況	<ul> <li>第1回協議会(平成21年7月3日)</li> <li>・経営統合による医療機能の再編等について(求められる新病院の姿、再編等の進め方)</li> <li>第2回協議会(平成21年8月17日)</li> <li>・新病院について</li> <li>・経営統合の形について</li> <li>・医療機能の再編について</li> <li>・第3回協議会(平成21年10月30日)</li> <li>・中間報告について</li> <li>第4回協議会(平成21年12月16日)</li> <li>・新病院の建設に向けて(地域医療と新病院)</li> <li>・報告書(素案)について</li> <li>第5回協議会(平成22年1月29日)</li> </ul>	-			
	・協議会報告書(案)について	亚比20年度			
病院間 連携 再編師紹 再 を の他 そ の他	平成21年度 東海市、知多市は11月6日に、病院事業 を現在両市で設置している一部事務組合 に移管することに合意し覚書を締結。両市 の12月市議会定例会で一部事務組合の 規約改正について議決。 平成22年4月1日から西知多医療厚生組 合が事業運営。	平成22年度 西知多厚生組合に両市の病院事業(東海市民病院・知多市民病院)を移管し、4月 1日から西知多医療厚生組合として病院 事業を開始した。 現在、新病院建設に向けて、新病院建設候補地の選定、新病院建設基本構想・ 基本計画の策定など進めている。また、新病院建設までの過渡的な対策(医療体制の再編など)も併せて検討中である。			

## 平成22年度スケジュール (有識者会議・大学間協議会・地域医療連携検討WG)

年月	有識者会議	大学間協議会	地域医療連携検討ワーキング
4月			
5月			(構成員検討・調整)
6月	(第1回) 6/11 ・評価指標及び調査について ・名市大シミュレーションセンターの運営		(必要医師数実態調査(国))  (第1回WG) ・部会メンバー選定 ・調査内容報告 ・外来救急における定点化の推進
7月	(第2回) ← ・地域医療連携検討WG報告 ・再生計画進捗状況把握 ・健康福祉ビジョン(医療)意見聴取 ・医師派遣について	(第1回) ・今年度スケジュール説明 ・大学寄附講座設置状況 ・名大地域医療支援センターについて ・大学医局別医師派遣状況整理	(調査締切⇒結果集計・分析)
8月			
9月		(第2回) ・有識者会議を踏まえた医師派遣協議	(作業部会(第1回)) ※救急部会、周産期部会を開催 (最低1回は開催) →必要に応じ複数回開催 ・調査結果報告 ・結果報告を基に議論
10月	<ul><li>(第3回) ◆ ***********************************</li></ul>		
11月	**	(第3回) ・有識者会議を踏まえた医師派遣協議	
12月	(第4回) ・再生計画見直し検討 ・医師派遣について		
1月		(第4回) ・有識者会議を踏まえた医師派遣協議	(第2回WG) ・作業部会報告 ・病院間連携状況把握
2月	(第5回)◀		
3月	`	(第5回) ・有識者会議を踏まえた医師派遣協議	